



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1330 / 2015. 07. 31

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報  
Weekly Report

2015~2016 年度クラブテーマ  
会長 橋本 年男

「輪になろう、つなげる想い、つなげる奉仕」  
Build friendship, Join a heart, Service together.

●本日の例会/ 2015 年 7 月 31 日 第 1359 回  
卓話 : RI2750 地区青少年交換委員長  
品川 博美 氏 (東京西 RC)

●前回報告/ 2015 年 07 月 24 日 第 1358 回例会  
卓話 : 「政治家という職業について思うこと」  
元内閣官房長官 法務大臣

民主党副代表 仙谷 由人 氏  
(紹介者 : 佐久間憲一会員)



会長報告 :

● 入会式  
十亀洋三氏 (左)  
大野弘人氏 (中)



● 熊本会員へ R L I 委員会  
委員委嘱状授与

● 京都さくら RC パナー  
交換報告 (熊本会員)



● 7/17 に地区会長幹事会へ関幹事と参加してきました。水野ガバナーからは 2750 地区は出席率が良くないため、出席率向上についてのお話がありました。マイロータリーの登録についてもよろしく願いいたします。

幹事報告 :

- ① 会員証と新会員 2 名様 の ロースター を ボックス へ お配り しました。
- ② マイロータリーの登録について、続々と登録完了のご連絡をいただいております。この場をかりて御礼申し上げます。

慶事披露 :

100%出席祝い

魏 芝 会員 (1 年)



### 新会員の紹介 7 月 24 日入会

大野 弘人 君  
(Ohno Hiroto)

職業分類 : トラック販売業  
生年月日 : 1947 年 05 月 21 日

事業所 : 株式会社グリーンベル  
役職名 : 経営企画部 マネージャー  
所在地 : 〒215-0022  
川崎市麻生区下麻生 1-32-37  
紹介者 : 西澤民夫君 金山 驍 君



十亀 洋三 君  
(Sogame Yozo)

職業分類 : 情報提供  
生年月日 : 1975 年 06 月 07 日

事業所 : M&A キャピタルパートナーズ株式会社  
役職名 : 取締役 営業企画部長  
所在地 : 〒100-6738 千代田区丸の内 1-9-1  
グラントウキョウ ノースタワー 38F  
紹介者 : 西澤民夫君 金山 驍 君



出席報告 : 会員 45 名 / 出席 33 名 欠席 12 名  
ゲスト : 仙谷由人(卓話)、村田信之、高橋英樹  
オステアー・パトリック  
ビジター : 相馬耕三(東京みなと RC)  
計 5 名 (順不同・敬称略)

●次回予告 / 2015 年 8 月 7 日(金)第 1360 例会  
卓話 : 協栄ボクシングジム 理事長  
金平 桂一郎 氏

橋本会長さん久しぶりに挨拶をします。

2015-2016年東京赤坂ロータリークラブ会長に就任したことを心からお祝い申し上げます。

メルスの影響により、公山城ロータリークラブは予定より遅れて昨日、会長就任式がありました。

思いもよりましたが、橋本会長様が表彰状を送ってくれてどうしようと思いました。

私の会員たちと日本に行った時、短時間でしたが、橋本会長と同行し多くの人々に励ましの拍手を受けました。橋本会長様に感謝を申し上げます。

数年前韓国にいらっしやった時の、赤坂ロータリークラブ、公山城(コンサンソン)ロータリークラブが兄弟一緒に過ごすという言葉が思い出されます。

赤坂クラブの助けて私の故郷公州の難しいところに洗濯機80台あまりを寄贈のボランティアをしました。今も感謝をし、洗濯機をよく使用しているそうです。赤坂ロータリークラブ、公山城ロータリークラブがグローバル事業を推進し、今回は日本に役に立ってほしいです。

では健康に留意してさようなら。

公山城ロータリークラブ 黄圭完



07月24日(金) / 15件 30,000円  
累計154,566円

**多額の寄付を有難うございました。(敬称略)**

橋本年男/仙谷様ようこそ赤坂RCへ。本日の卓話大変楽しみです。十亀さん、大野さん入会おめでとうございます。一緒に楽しく奉仕活動で感動しましょう。田村昭二/四国の梅雨明けで残すは九州北部だけ。これだけ暑いと外を歩きたくありませんですね。岩上義明/暑くて溶けそうでですね!仙谷先生、本日の卓話よろしくお願ひ致します。入沢頼二/仙谷様、本日の卓話楽しみにしております。橋本会長、写真ありがとうございます。野田さんニコニコご苦労様です。尾関武男/仙谷先生、本日卓話楽しみにしております。政界の裏話期待しております。清水實/仙谷様、卓話楽しみです。橋本さん写真いつもありがとうございます。西澤民夫/仙谷先生、本日はよろしくお願ひいたします。村山さんご苦労さまです。昨日ガバナー補佐研修に出席してきました。小林博茂/仙谷先生のお話楽しみです。佐藤仁/橋本さん写真ありがとうございます。村山さんニコニコお疲れさまです。佐久間憲一/仙谷さん本日の卓話をよろしくお願ひします。畠中一郎/仙谷先生今日の卓話楽しみにしております。熊本誠司/先週は京都へ行って来ました。橋本会長、写真ありがとうございます。村山さんニコニコご苦労さまです。浦平典子/仙谷様、本日の卓話楽しみにしております。張宇/こんにちは!仙谷先生の卓話よろしくお願ひします。木下京子/仙谷さんの卓話をとても楽しみにしております。

ロータリー会員の皆さま

本日は、ポリオ撲滅活動における快挙を皆さまにお伝えしたいと思います。この度、ナイジェリアで、野生型ポリオウイルスによる発症がないまま丸1年が経過しました。

ナイジェリアでこれほど長く無発生期間が続いたことはなく、今回の達成は「ポリオのないアフリカ」の実現に向けた大きな一歩です。ウイルスが猛威をふるっていた頃から実に大きな前進が遂げられました。世界全体の発症件数の4分の3に当たる12,631件がアフリカで起きていたのは、ほんの10年前のことです。

ロータリー会員は、これまでに6億8850万ドル(約854億円\*)をアフリカ全体でのポリオ撲滅活動に寄付し、ナイジェリアだけでも2億ドル(約248億円)を投じてきました。また、予防接種を通じて子どもたちの健やかで平和な未来を築くために、アフリカに限らず世界中の会員が、多くの時間を撲滅活動に捧げてきました。\*2015年7月のRI為替レートによる

ロータリーによるポリオプラス・プログラムは、ポリオの枠組みを超えて変革的な影響を生み出してきました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)で築かれた保健インフラは、ナイジェリアでの野生型ポリオ発症数を2014年に90%減少させただけではありません。致死率の高いエボラ出血熱が流行したときも、この保健インフラによって米国にも勝る迅速さで対応がなされ、わずか90日間で感染を収束させることに成功。まさに「世界レベル」の医療対応だったと、世界保健機関(WHO)から称賛を受けました。

GPEIの取り組みを通じて、ナイジェリアを含む世界各地で、命を救うワクチンと医療ケアを子どもたちに届けるための基礎が築かれました。これは人類の発展にとって重要な意味があります。なぜなら、人びとの健康が改善されれば、より多くのリソースを教育や経済の発展に当てることができるからです。

今後の予定として、WHOがナイジェリアでの状況を厳正に審査します。審査を通過すれば今年9月、ナイジェリアはポリオ常在国のリストから除外されるでしょう。

しかし、私たちの仕事はまだ終わっていません。この機会に完全撲滅できなければ、再びポリオが流行し、甚大な被害をもたらす可能性があるからです。

ロータリアンとして、私たちは行動し、現在の勢いをばねにポリオを永久に撲滅しなければなりません。ポリオ撲滅は容易でない目標ですが、失敗したら近い将来、20万件ものポリオ発症が起きるかもしれません。

では、どのようにして、ポリオ撲滅を歴史の1ページに刻むことができるでしょうか。

今こそ私たちは、ナイジェリアでのさらなる前進を支え、ほかの野生型ポリオウイルスの常在国であるパキスタンとナイジェリアでの活動に力を入れなければなりません。

ナイジェリアでのさらなる前進とは、サーベイランス(監視活動)、定期予防接種、ナイジェリア内外からの社会動員を強化することを意味します。

一方、パキスタンとアフガニスタンで重要となるのは、政府支援と資金援助を最大レベルに引き出すことです。そうすれば、これら2カ国のすべての子どもに予防接種を行い、質の高いサーベイランスを維持し、GPEIのポリオ撲滅最終戦略における専門家推奨案をすべて実行できるでしょう。

皆さまにおかれましては、資料「ナイジェリア:ポリオのない1年」をご覧になり、各種ツールを用いてメッセージの拡散にご協力ください。ロータリークラブ、地域社会、または今後のクラブ・地区リーダーと協力して、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

支援には時間、労力、資金のすべてが必要とされます。パキスタンでは、2016~2018年の撲滅活動費として3億5070万ドルを必要としています。十分な資金を投じてポリオのない世界を実現できれば、その後の20年間に推定500億ドルの費用を削減できるだけでなく、子どもたちの命のためにグローバル社会が協力して達成できることの実例を示すことができます。

現在、ビル&メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップにより、皆さまからポリオプラスへのご寄付に2倍額の寄付が上乘せされるキャンペーンが実施されております。寄付額が3倍になるこの機会をぜひご利用ください。

30年前、私たちは人類史上2番目となる疾病の撲滅を世界に約束いたしました。現在、その約束は実現されようとしています。子どもたちに明るい未来を託すため、何としてもポリオ撲滅を達成いたしましょう。

国際ロータリー会長、K.R. ラビンドラン

ロータリー財団管理委員長、レイ・クリンギンスミス